

# 「静岡市のプレミアムフライデー」の取組について



H29.2.10 商業労政課

# 内 容

- 1 国のプレミアムフライデーの実施方針
- 2 静岡市のコンセプト（取組意義・目的）
- 3 静岡市における対応方針
- 4 静岡市取組方針（3本柱）
- 5 静岡市キャッチコピー

# 1 国のプレミアムフライデーの実施方針

## ■実施方針（H28.12.12「プレミアムフライデー推進協議会」で決定）

### 1. プレミアムフライデーとは

個人が幸せや楽しさを感じられる体験（買物や家族との外食、観光等）や、そのための時間の創出を促すことで、

- (1) 充実感・満足感を実感できる生活スタイルの変革への機会になる
  - (2) 地域等のコミュニティ機能強化や一体感の醸成につながる
  - (3) (単なる安売りではなく) デフレ的傾向を変えていくきっかけとなる
- といった効果につなげていく取組です。

官民で連携し、全国的・継続的な取組となるよう、この取組を推進するための「プレミアムフライデー推進協議会」が設立されました。本日、第1回会合が開催され、実施方針・ロゴマーク等が決定しました。また、本取組を進めるに当たっては、働き方改革などライフスタイルの変革ともあわせて推進してまいります。

### 2. プレミアムフライデーの実施方針

#### (1) 実施時期

平成29年2月24日（金曜日）

（2回目以降も「月末」の「金曜日」を軸に実施）

#### (2) 実施主体

買物・観光・ボランティア・家族との時間など、多くの方が「生活の豊かさ」や「幸せ」を感じられるよう、付随する商品・サービス、イベントなどを地域・コミュニティ・企業等で検討

#### (3) 対象地域・業種

全国各地で、業種にとらわれずに実施

#### (4) 実施期間

金曜日を核とし、金曜日から日曜日の3日間とするなど、柔軟に設定

### 担当

経済産業省 商務流通保安グループ 流通政策課



国のロゴマーク  
（複数種類あり）

本市は、H28.12.21付  
使用許可取得済

PREMIUM FRIDAY

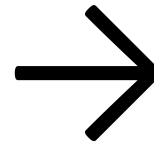
## 2 静岡市のコンセプト（取組意義・目的）

「まちが劇場」など、都市の活力向上に向けた取組を、プレミアムフライデー推進により増幅・加速させ、「豊かな静岡暮らし」づくりを相乗的に進める。

現在の  
様々な取組  
(特に「まちが劇場」)



プレミアム  
フライデー  
の推進



世界中の誰もが  
憧れる  
豊かな暮らし方・  
働き方を実感できる、  
質の高い  
“静岡ライフスタイル”  
の確立・定着

- まちは劇場プロジェクト  
アート・IT/M（文化）の力による、  
都市の空間（場）を活かした、  
ライフスタイル（人）の向上  
及び、経済的価値の創出
- 地方創生
- 人口70万人維持
- 中心市街地活性化
- 官民連携
- 市のプレゼンス向上 など



- (月末金曜日の) 豊かな過ごし方、楽しみ方の提案
- ワークライフバランスの推進
- ライフスタイルの向上
- まちの楽しさ再発見  
(文化、交流、ショッピング、  
グルメ、自分磨き…)
- 全国の先駆的事例に

期待される効果として…

- 市民満足度の向上による人口増
- 活発な消費による地域経済の活性化

### 3 静岡市における対応方針

1. 「**日本一のプレミアムフライデー**」の実施を目指し、市や商業者のほか、経済団体、労働者団体、まちづくり団体、文化団体等が、官民連携して「**オール静岡**」の体制で取り組む。
2. 単なる消費促進でなく、「**まちは劇場プロジェクト**」とも連動し、文化的活動も含めた「豊かな時間の過ごし方・楽しみ方」をまち全体で企画・提案することにより、「**ワークライフバランスの推進**」や「**ライフスタイルの向上**」（暮らしの充実、働き方改革）を目指す。
3. 下記の3本柱で取り組む。
  - ◆ 「**市民**」への**プレミアムな活動の呼びかけ**
  - ◆ 「**働いている方**」が**参加しやすい環境づくり**
  - ◆ 「**お店、施設等**」での**プレミアムなサービスの提供**

# 4 静岡市取組方針（3本柱）



送り出す・活動を促す

活動する・参加する

楽しませる・提案する

「働いている方」  
が参加しやすい  
環境づくり

「市民」への  
プレミアムな活動  
の呼びかけ

「お店、施設等」  
でのプレミアムな  
サービスの提供

「企業、経営者」の方に対し、商議所、労福協等と連携して、働いている方が参加しやすい環境づくりを進める。（庁内も）  
例えば…

「市民、来街者」の方に対し、「月末金曜日は豊かな時間」を過ごしていただくよう市長メッセージ、共同会見、市HP等で呼びかける。  
例えば…

「お店、施設等」で、活動の受け皿となる企画を、まちは劇場との連動や、アイラブ協等と連携して、提供する。  
例えば…

- ・有給休暇の効率的取得を促進
- ・不要不急の会議を入れない。
- ・（できれば）15:00の終業 など

- ・夫婦・恋人とぶらぶらおまちデート
- ・自分磨きのための美術館めぐり、講座参加
- ・家族・恋人・友人とのゆったり週末旅行
- ・仲間とプチ贅沢なおうちパーティー など

- ・美術館等での特別鑑賞ガイド
- ・自分磨きの特別講座、ゼミ、WS
- ・こだわり商品、ポイントアップ
- ・特製メニュー、演奏会ディナー企画
- ・プレミアムおまちバル、婚活企画
- ・おうちパーティー食材提案 など

## 【数値目標(案)】

- ・15:00終業実施企業数
- ・15:00～有給取得者数
- ・PF協力宣言企業数

・プレミアム企画参加者数

- ・プレミアム企画実施数  
(企画数、実施店舗・施設数)
- ・PFによる売上増  
(プレミアム企画の実施店舗集計)

## 5 静岡市キャッチコピー

# がんばる私のご褒美デー

「がんばる」→「ご褒美」  
幸福感、自己肯定  
贅沢感、やることはやる

「私」  
一人称=自分価値、自分消費、コト消費  
わたし、わたくし=上質感

「FRIDAY」「デー」  
の韻

「日々、仕事に家事に全力投球しているが、月に一度、月末の金曜日は、日頃後回しにしてしまいがちな“家族、恋人、友人など大切な人との触れ合い”“自分磨き”“思いっきりお買い物”といった豊かでかけがえのない「自分のための時間」をしっかり確保しよう」というメッセージ

### 市タイトル併記

<日本語>

静岡市プレミアムフライデー  
がんばる私のご褒美デー

<英語>

SHIZUOKA  
PREMIUM FRIDAY  
がんばる私のご褒美デー